



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第60号

発行 幌延町議会

編集 議会報発行特別委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

第2回 幌延町議会

3月4日
～3月8日

幌延町定例議会が今年3

月4日～3月8日の日程で開

催され、行政報告の後、議案

1号～議案36号の平成23年

度予算までのすべての審議を

全員賛成で可決した。

また意見案2件、報告1件、

発議3件もすべて可決、決定

した。

お	議案審議	2
も	地域の課題をとらえて一般質問	3
な	予算委員会審議内容	4～6
内	総務文教常任委員会	6
容	産業厚生常任委員会	6～7
	サークル紹介	7
	議会の動き	7
	編集にあたって	7

議案審議

◎議案1号～17号までは町立北星園の法人化に伴う条例の改正や今年4月から開館の生涯学習センター運用条例の制定などが主な内容です。

問 幌延下水道管理センター維持運営基金に電源立地促進対策交付金の一部約1億500万円を積立する理由は。

答 この交付金は各種公共施設の維持運営に充てることができ、ますが町としての下水道並びに合併浄化槽の普及率が80%以上と高いことから多くの町民の皆様の利益に供することができるとの判断から決定した。

◎議案第18号～25号までは各会計補正予算です。

今回の一般会計補正は国の補正予算に係る地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金の2次配分と各事業の決算見込の精査分で3億61万9千円を追加し総額49億4千8百64万7千円とす

る。

問 町立診療所建設事業で2千300万円が減額された理由を伺いたい。

答 診療所建設の入札で約1億2千900万円が減額されそのうち22年度分を今回の補正に計上した。

問 総合体育館耐震改修事業に伴う代替施設利用のその後の考え方を伺います。

答 改修工事期間は4月から8月までの5ヶ月間として代替施設は幌延小学校・中学校・問寒別小中学校を予定。利用は体育協会加盟の登録団体を中心に平日の月曜日から金曜日とし土・日・祝日は原則開放しない。時間は夜の7時から9時までとし、夏休み期間は夜だけ開放します。利用する町民の皆様には大変不便をかけますが御理解を頂きたい。

◎議案26号～28号は幌延診療所と幌延歯科診療所に関する条例の制定です。

今年10月1日より開所される町立診療所の運用に関する条例の制定と町立歯科診療所の設置及び管理に関

して、指定管理者制度で運営するための条例の制定です。

問 町立病院歯科部門から単独の町立歯科診療所となり新しくその運営を指定管理者に委託できる条例ですが診療所内部の備品、設備等の扱いはどのように考えているか。

答 現在使用している備品等は一部移設を考えているが大きな設備などは過疎債を適用して導入したい。今回の施設に係るもの全て町で用意します。



地域の課題をとらえて

2氏が一般質問



驚見 悟

Q、国保・介護保険は値上げするのか。

A、国保は5月議会、介護は来年中に値上げ方向で。

質問 T P P に反対する運動を町長としてどう取り組んでいくのか。

町長 反対していく。要請があれば受ける。

質問 国保税の最高限度額が77万円に値上げする動きが国にあるがどう思うか。

町長 5月臨時会で議決したいと考えている。

質問 中標津町のように、資産割を廃止して国保税を大幅に下げているが。

町長 国保税は、管内で一番安い状況だ。幅広い議論があるのかと思うが、幌延町の取り組んでいるやり方が一番いいと思う。

質問 今回の最高限度額を73万円から77万円に上げてもそれほど収入が増える訳ではない。国保のあり方を考え直すべきではないか。

町民課長 議会で議論するものではないが、国保は平成25年度からは都道府県で実施すべきだと思う。

質問 介護保険料の値上げも検討されているが、全道的にも幌延町は高い方になっている。

町民課長 上がる可能性はある。4月からはこぎくら荘10床などもある。国の方からは2割に上げるだとか、一般的なサービス、ケアプラン等々を個人負担にさせるなどの情報を流している。今は5千円近い月額になっているが、5千円を超えるような形も懸念される。

質問 深地層の経済効果は今年度はどれくらいか。

町長 5億3千万円くらい。

質問 町民全体への経済効果か。

町長 商工業者が多い。税は償却資産か。

質問 水平坑道の固定資産税は償却資産か。

町長 そのとおり。

質問 1・4%の固定資産税率に25%を掛けるのか。

副町長 25%の特例を受ける対象の資産にはなっていない。

質問 水平坑道分が7000万円、他の償却資産が3000万円減る計算か。

副町長 具体的に言える段階ではない。



齋賀 弘孝

Q、共生型グループ建設の考究とは。

A、将来に備え高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活できる場としたい。

質問 選挙公約の消防の広域化の検討とは何か。

町長 平成20年3月策定の北海道消防広域化推進計画の中では幌延は留萌圏に所属しており、3つの消防本部はこれまで4回検討を重ね、協議してきたが結論にいたらず。

質問 宗谷管内の情報はどうか。

町長 まだ検討には入っていない。

質問 問寒別分遺所の建設は、町長任期中に建設にありたい。

質問 共生型グループホームとは何か。

町長 障害者と介護保険の適用にならない元気な高齢者を対象とか障害者と認知症の高齢者を対象にしたタイプである。

質問 任期4年間のスケジュールはどうなっているか。

町長 スケジュールはないが、早くに検討に入りたい。入所人数などいろいろな角度から検討する。

質問 酪農家の労働支援のための人材を集めないか。

町長 ヘルパーも8名体制にした。農業実習生とかで

対応できないかと思っ

質問 T M R (完全混合飼料) センターは酪農家の道標か。

町長 T M R センターができる事により問寒別地区皆さん、刺激を受け大型農業をするようになったのは間違いないと思う。

質問 町長のリーダーシップで検討・施策の展開についてどうなのか。

町長 町があまり先行するのも、どうなのかと思っ

ている。役場と農協、関係機関と営対の組織等協議し、農協の意向、計画を今後幅広く検討して参りたい。

質問 その手始めに、幌延の第一次産業の現状と未来像を語る交換会を町長のリーダーシップの下開催してはどうか。

町長 農業振興協会というのがある。何回か協議したが、具体的な形のものはない。私がこなかつた。

質問 私は町長の3期目の基幹産業が元気になるリーダーシップを期待します。

町長 はいよく分かります。元気な町づくり専念して参ります。

平成23年度各会計予算

総額 56億1,532万9千円

一般会計 44億7,000万0千円

齋賀弘孝氏を予算特別委員長に選任し、7・8日の両日で審査の結果、原案通り可決

歳出の質疑

(主要部分のみ)

◆総務費◆

◆無量谷委員

職員研修(まちづくり)事業の目的は。

藤井主査

まちづくり基本条例に合った技能を持った職員の養成が必要との認識。

西澤委員

おもしろ科学館の屋内イベントについては道の経産局の予算ですが、町ほどの程度関われるのか。

飯田主幹

イベント内容についての要望はある程度聞き入れてもらっているが、業者の選定には関わっていない。

高橋委員

エネルギー施設見学会の増額は何か。

飯田主幹

今までの道外研修の他、道内の泊村の見学を見込んでいる。

佐々木委員

情報通信施設運営事業の詳細は。

藤井主査

新たに住宅を建てられた方に線を引き込むための工事費や既設電柱の添架移設工事費、土地借上料や使用料などですがいずれも流動的です。NTTとの契約では、インターネットの加入者数に応じて収入が見込めるので加入者が増えると運用経費が減っていく仕組みです。

吉原委員

パスポートを幌延の役場で発行して頂くことになりましたが、住民基本台帳カードとの関連は。

大村主幹

道からの権限委譲事務として23年10月から旅券事務も実施する。住基カードとの関連はない。

◆民生費◆

植村委員

長寿まつりの内容について懇談会等意見が出ていると聞いているがどのように行うのか。

町長

多数の方々は大変喜んで参加して頂いていると思っっている。今後更に問題点があれば検討して行くが現在のところ問題は無いと思っっている。



長寿まつり

佐々木委員

保育所費について。定員いっぱい状態の状態で運営していると記憶しているが、待機児童はいないのか。

吉原所長

3月に63名の入所を受け入れておりますが待機児童はいない。

◆農林水産業費◆

西澤委員

生乳成分検査事業について、その成果は。今年度の検査

山本主査

今年度の検査



ブルーポピー

島田主査

1点目はブルーポピーを繁忙期に見せることが出来ないか、開花

◆商工費◆

佐々木委員

地域再生加速事業の内容は。

羽田主査

例年は猟友会

にお願ひしているが市街地等では撃つことが出来ないため箱罟を購入して市街地のクラス対策と考えている。

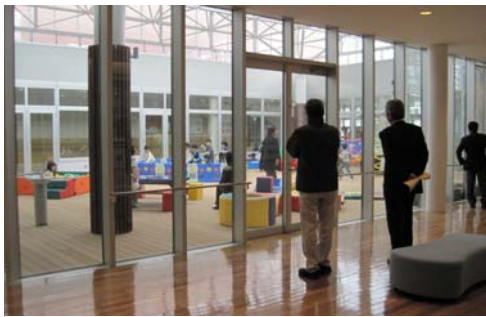
無量谷委員

幌延町には

近隣町村にない程クラスが

いますが具体的な駆除方策

は。



生涯学習センター

調整の調査研究。2点目はブルーポピーのマスケットキャラクター「ブルピー」の着ぐるみと携帯ストラップの製作。3点目はイベント開催を考えている。

◆**消防費**◆

植村委員 防災対策事業費の利用件数は。

宮古主幹 平成22年4月から実施しているが、今までのところ実績はない。

◆**教育費**◆

植村委員 生涯学習センターの開館記念事業の中身は。

兜教育次長 北岡先生の版画展と特別講演を秋頃に予定している。また、4月

鷺見委員 生涯学習センターの警備体制は。

兜教育次長 公民館時代と同じように考えている。



野球場風景

にジャズコンサートを計画し準備等を進めている。

吉原委員 幌延小学校グラウンド改修と総合スポーツ公園改修ほどの程度の改修になるのか。

伊藤主査 小学校グラウンドについては、トラック部分を中心に暗渠を2千5百m程入れ、土を入替える。

兜教育次長 総合スポーツ公園については、野球場の方の地盤沈下が激しいため、競技管理上支障のある設備の改修を計画している。

歳入の質疑

(主要部分のみ)

無量谷委員 固定資産税の滞納繰越見込み額4百41万6千円について回収率20%を見ているが上げる方策は。

早坂主査 具体的な方策として、資産・預金の調査等を含め回収に努めていきたいと考えている。

佐々木委員 財産貸し付け収入の土地貸付収入について、町有地の精査をしたことはあるのか。

山下主任 売却が可能である土地については買っていたきたい旨を伝えて価格等の説明をしているが、売却には至っていない状況。

総括の質疑

西澤委員 地域情報化基盤整備事業の告知端末機を誰がどの様に情報提供しているのか。

谷口総務課長 防災、保健等行政情報を各課から提供する。

鷺見委員 住宅のリフォーム助成は考えていないのか。

小山副町長 調査をし要望に応じ補正予算等で前向に検討して見たい。

鷺見委員 医療費を22歳まで全額無料という町があるが幌延町でも取り組みはどうか。

宮本町長 本町としては



放牧風景

鷺見委員 町営牧場の今後の運営について牛の疾病等管理上の事を考えると、近隣町との広域化を検討してはどうか。

高田経済課長 今後、公共牧場が果たす役割を考えると必要になると思う。

考えていない。

植村委員 国の23年度予算について今現在国会では年度内可決が難しい状況にあります。町の予算に影響はないか。また3期目の最初の年にかける予算付けとしてどこに一番力を入れて組んだのか。

小山副町長 子ども手当や地方交付税に心配があるが、常に注視しなければならぬ。

宮本町長 第5次総合計画を重点とし幅広い形の中で町民の意向を聞きながら予算組みました。また町民に対して評価を受けられるよう組んだ。

植村委員 執行方針の中で地域担当者制度の導入とあるが、町長の目指す協働の町づくりと合わせてどの様に考えているか。

宮本町長 協働の町づくりを前提に、職員が意欲を持って仕事に励んで頂きたいと思っています。

高橋委員 昨年町制施行50周年、宗谷管内移管記念事業で作成したDVDについて、一世帯当たり1枚無

料で配布するか、町内の施設等で見れる様になるのか。
飯田主幹 あくまでも有償配布として考えている。



50周年記念写真

高橋委員 脳ドックの健診について今年度も50名程度に考えているのか。

瀬戸町民課長 昨年度は100名を超える予約があり、今年度も同様に考えている。

野々村委員 政権交代後においても生活、道路等のインフラ整備を実施してきたが交付税による依存型の予算で行くと今後はどうなっていくのか。

宮本町長 政権が変わってから先行き不透明な時代ではあるが予算付けも予想

以上にあり良かった。これからの町としての財政についても町民からの要望、要請に対し元氣な町づくり邁進して参りたい。

特別会計

◎幌延町介護保健特別会計について

【歳出】

西澤委員

居宅介護サービスの給付費が減額され、施設介護サービス給付が大幅増額された理由は。

大村主幹

今年4月より特老の増床により居宅介護から施設介護に移る方が増える可能性を見込んだための計上です。

【総括】

西澤委員

介護保険料の増額を抑制するためにも介護予防が重要になり幌延町社会福祉協議会の事業役割が大切になると思うがどのように進めるのかを伺います。

瀬戸町民課長

現在、包括支援センターを中心に保健師が指導しているが受診率

が低くなかなか成果が出てこない。今後は人的な面と施設や設備の面を充実しながら医学療法士等の方々も招へいし極力予防につとめていきたい。



こざくら荘増床箇所視察

常任委員会 報告

第2回総務文教常任委員会

平成23年2月23日

▽幌延町職員等の定数に関する条例の一部改正について

行財政改革に努め、地方分権や行政サービスの変革

に柔軟かつ機動的に対応するため、機関の事務局毎に定めるよう改正する。

▽平成23年度一般会計ほか7会計の予算概要について

▽教育に関する事務管理及び執行の状況の点検及び評価について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正

①教育委員会の権限に属する事務
 ②教育長に委任された事務

③教育長の権限に属する事務等の管理及び執行状況を毎年点検評価を行い、議会に提出し公表する。

▽幌延町郷土資料展示室の管理運営について

農村環境改善センターにある図書室が生涯学習センターに移転する。

郷土資料展示室の入場使用料を無料化にしたい。

第3回総務文教常任委員会

平成23年3月8日

▽幌延町地域情報通信基盤整備工事に係る工期の延長について

請負業者、(株)NTT東日本北海道に、平成23年3月15日で工事が完了の予定が、3月30日まで延期としたい。告知端末機は、自宅の電話番号か固定電話のない世帯は町で任意の番号を設定する。

第1回産業厚生常任委員会

平成23年2月23日

▽幌延町立診療所について

問 診療所長の権限は。
 答 一般的な業務運営に関する決定と患者の入退院の承認が主な権限となる。

問 決算関係の引継ぎは。

答 病院事業会計は9月30日で終了する。全てを精算して診療所に引継ぐことにはならない。

問 診療所で使用する医薬品を院外薬局から購入するのか。

- 診療所の医療用品、在庫等の搬入については、導入することを想定していません。
- 医師確保対策費一千万円の内容は。
- 院長の週末の休暇のための医師派遣報酬分。
- ▽ 幌延町立歯科診療所設置について

 - 10月供用開始
 - 実施設計も最終段階
 - 総事業費8千百万円
- ▽ 幌延町農村環境改善センター設置条例改正

 - 1階部分は保健センターが全て管理
 - 2階図書室跡は社会福祉協議会で使用
 - 2階研修室限定で一般貸出する。
 - 郷土資料館は使用料を無料とする。
- ▽ 北星園民宮化に係る協定書について

 - 幌延福祉会には、北星園の運営に対する審議委員会は置かれるのか。
 - 評議委員を19名置いた。
- 3月の理事会に事業計画、予算管理を説明した。
- 職員住宅については。
- 北星園職員住宅は確保して、幌延福祉会の法人の中で運用するのではないかと現時点では考える。
- 第2回産業厚生常任委員会

平成23年3月8日

▽ 下水道事業特別会計に係る消費税及び地方消費税の取り扱いについて

 - 税務署より移設工事に係る補償費が課税対象になるという事であった。
 - 3年間さかのぼって追徴するとの事。
 - 19年19万円、20年12万円、21年48万7千円となり総額79万9千円となる。
- 見解の相違の本身は。
- 原因者は道路側で水道事業は動かさなくていいのだが、税務署の考えは機能が増加するという考えと思ふ。

サークル紹介

今月号は華道サークルです。

『華道サークル』



会長 栗野 洋子

（インタビュー）

Q: どのような活動をしていますか。

A: 毎月第2・第4木曜日を基本に「池坊」の藤岡翠月（フミ）先生の下でお稽古をしています。6月はお花見、10月には観楓会を行ない、自然の中

にある物の美しさや趣を味わい楽しんでいきます。また、9月に開催される文化祭に作品を展示して、多くの皆様にお花に触れていただきその良さを伝えられたらと思っています。

（会長さんから一言）

本会は、伝統文化である活花を通して心の豊かさを養い、環境が変化している現代社会に活花を対応させ、暮らしの中に取り入れる事を目的としています。男女問わず会員の募集をしていますので、ぜひ見学に来てください。

編集にあたって

この広報誌が皆様に届く頃には雪もすっかり消え春の息吹がしっかりと感じられる季節になっていると思います。

このたびの未曾有の東日本大震災により被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに不幸にして亡くなられた方々の御冥福を御祈り申し上げます。

私達の議会報編集委員会も今回で任期を終えることとなります。2年間に渡り町民の皆様には少しでも早く、わかりやすくお知らせできればと委員一同頑張って編集に努めました。

次回からはまた新しい議会報特別委員会の委員が担当しますので今後とも宜しくお願いします。

編集委員長
副編集委員長
編集委員

植村 敦
無量谷 隆
菅原利彦
西澤裕之



議会の動き

- 1月24日 ▶ 第81回議会報発行特別委員会
- 2月1日 ▶ 第82回議会報発行特別委員会
- 2月7日 ▶ 第83回議会報発行特別委員会
- 2月14日 ▶ 第84回議会報発行特別委員会
- 2月15日 ▶ 西天北五町衛生施設組合議会
- 2月23日 ▶ 第1回議会運営委員会
第2回総務文教常任委員会
第1回産業厚生常任委員会
第3回総務文教常任委員会
第2回産業厚生常任委員会
- 2月25日 ▶ 北留萌消防組合定例会(羽幌町)
- 3月4日~8日 ▶ 第2回定例会
- 3月4日 ▶ 第2回議会運営委員会
- 3月29日 ▶ 第85回議会報発行特別委員会
- 3月31日 ▶ 第86回議会報発行特別委員会
- 4月8日 ▶ 第87回議会報発行特別委員会